

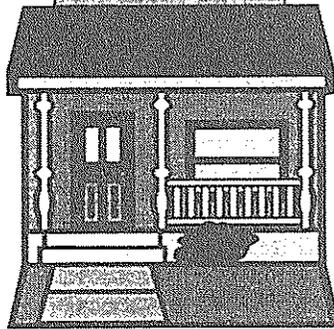
訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修

在宅支援マニュアル
(プロトコル)を
用いた研修

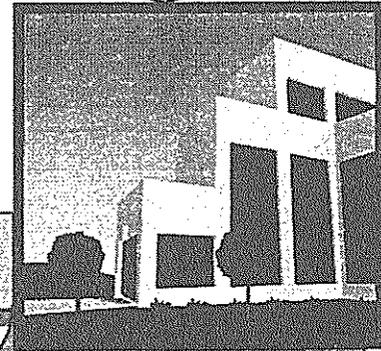


1. 訪問看護ステーションの看護師がALS患者等人工呼吸器を装着した患者や様々な医療処置が必要な患者への専門的ケアが行えるようその技術の修得を目的に研修する。
2. 訪問看護ステーションの看護師は研修に参加する機会が少なく、看護技術等の研鑽を積むことが困難である。
3. 研修に参加する機会が少ない、また看護師個人の成長を評価しがたいため、長く就業しない。

⇒上記研修を行うことにより、離職防止策となる。

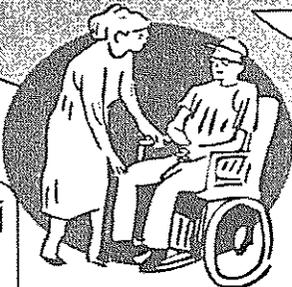


訪問看護ステーション



医療機関

退院指導計画
の作成



1. 訪問看護ステーションの看護師とともに在宅療養者への訪問を行い、現状や療養環境を把握する。
2. 患者・家族にとってどのような準備をすれば在宅療養が可能になるかを研修する。

⇒効率的な退院計画が策定できるとともに、訪問看護ステーションの魅力再認識し、将来再就職の選択肢の一つとなる。